

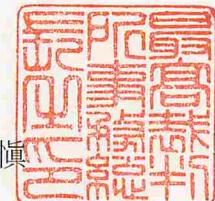
最高裁秘書第1407号

令和2年7月29日

林弘法律事務所

弁護士 山 中 理 司 様

最高裁判所事務総長 中 村



司法行政文書の開示についての通知書

令和元年8月30日付け（同年9月2日受付、第014251号から第014256号まで）で申出のありました各司法行政文書の開示について、別紙及び下記のとおり情報を提供することとしましたので通知します。

記

1 提供する司法行政文書の情報等

- (1) 裁判官会議（第19回）議事録抜粋（平成元年5月24日開催）（片面で2枚）
- (2) 裁判官会議（第17回）議事録抜粋（平成2年5月30日開催）（片面で2枚）
- (3) 裁判官会議（第13回）議事録抜粋（平成4年5月6日開催）（片面で3枚）
- (4) 裁判官会議（第14回）議事録抜粋（平成4年6月3日開催）（片面で2枚）
- (5) 裁判官会議（第13回）議事録抜粋（平成5年4月28日開催）（片面で3枚）
- (6) 裁判官会議（第13回）議事録抜粋（平成6年4月27日開催）（片面で3枚）
- (7) 裁判官会議（第14回）議事録抜粋（平成7年4月26日開催）（片面で3枚）

- (8) 裁判官会議（第16回）議事録抜粋（平成7年5月31日開催）（片面で1枚）
- (9) 裁判官会議（第11回）議事録抜粋（平成8年4月24日開催）（片面で3枚）
- (10) 裁判官会議（第14回）議事録抜粋（平成9年4月30日開催）（片面で5枚）
- (11) 裁判官会議（第14回）議事録抜粋（平成10年5月6日開催）（片面で4枚）
- (12) 裁判官会議（第14回）議事録抜粋（平成11年4月28日開催）（片面で4枚）
- (13) 裁判官会議（第16回）議事録抜粋（平成12年4月26日開催）（片面で4枚）
- (14) 裁判官会議（第17回）議事録抜粋（平成13年5月2日開催）（片面で4枚）
- (15) 裁判官会議（第25回）議事録抜粋（平成13年7月18日開催）（片面で1枚）
- (16) 裁判官会議（第18回）議事録抜粋（平成14年6月5日開催）（片面で5枚）
- (17) 裁判官会議（第23回）議事録抜粋（平成14年7月10日開催）（片面で2枚）
- (18) 裁判官会議（第16回）議事録抜粋（平成15年5月7日開催）（片面で6枚）
- (19) 裁判官会議（第18回）議事録抜粋（平成15年6月11日開催）（片面で1枚）
- (20) 裁判官会議（第15回）議事録抜粋（平成16年5月26日開催）（片面で7枚）

(21) 裁判官会議（第14回）議事録抜粋（平成17年5月18日開催）（片面で3枚）

2 提供しないこととした部分とその理由

1 の(16), (18)及び(21)の各文書には、個人識別情報（変更前の出張先等）が記載されており、これらの情報は、行政機関情報公開法第5条第1号に定める不開示情報に相当することから、これらの情報が記載されている部分を開示しないこととした。

3 提供の実施方法等

(1) 実施の方法

1 の各情報の閲覧及び謄写

(2) 閲覧の場所

最高裁判所事務総局秘書課

(3) 提供の実施期間

令和2年7月30日から同年8月13日まで（土、日、祝日を除く。）の午前9時から午後5時まで（午後零時15分から午後1時までを除く。）

ただし、謄写する場合の謄写室利用時間は午後4時45分まで

※一般来庁者用の駐車場がありませんので、お車での来庁はご遠慮ください。

別 紙

派遣国	派遣年度 (和暦)	年数	氏名	都市	大学等
アメリカ	H 3	1年	矢 尾 渉	デトロイト	
カナダ	H 3	1年	廣 谷 章 雄		ブリティッシュ・コロンビア大
アメリカ	H 3	1年	館 内 比佐志	トレントン	
アメリカ	H 3	1年	古 閑 裕 二		パシフィック大
イギリス	H 3	1年	清 水 韶	ロンドン	
アメリカ	H 3	1年	谷 口 豊		ワシントン大
アメリカ	H 3	1年	吉 村 真 幸		ノートルデイム大
アメリカ	H 3	1. 5年	堀 田 真 哉		シカゴ大
アメリカ	H 3	2年	寺 本 昌 広		ハーバード大
イギリス	H 3	2年	後 藤 健		ケンブリッジ大
ドイツ	H 3	1. 5年	石 井 俊 和		フライブルク大
フランス	H 3	1年	谷 口 園 恵	パリ	

裁判官海外出張者名簿

東京地判事補 増田 稔 (39)

平成元年度判事補在外特別研究員としてアメリカ合衆国ミシガン州を中心とする司法運営の実情の調査研究を行うため平成元年7月から1年間同国に出張を命ずる

東京地判事補 団藤 文士 (36)

平成元年度判事補在外特別研究員としてアメリカ合衆国ニュージャージー州を中心とする司法運営の実情の調査研究を行うため平成元年7月から1年間同国に出張を命ずる

仙台家判事補 小川 秀樹 (37)

平成元年度判事補在外特別研究員としてドイツ連邦共和国の司法運営の実情の調査研究を行うため平成元年6月から1年間同国に出張を命ずる

札幌地判事補 橋詰 均 (37)

平成元年度判事補在外特別研究員として英国の司法運営の実情の調査研究を行うため平成元年6月から1年間同国に出張を命ずる

函館地判事補 大島 真一 (38)

平成元年度判事補在外特別研究員としてフランス共和国の司法の実情の調査研究を行うため平成元年6月から1年間同国に出張を命ずる

甲府家判事補 尾島 明 (37)

平成元年度判事補外国留学研究員として「米国における刑事訴訟法について」の研究のため平成元年6月から1年6月間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補 高橋 譲 (35)

平成元年度判事補米国特別留学研究員として「鑑定と裁判」の研究のため平成元年7月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

和歌山地判事補 岩井 伸晃 (38)

平成元年度判事補外国留学研究員として「英国における民事訴訟制度の運用について」の研究のため平成元年7月から1年6月間英國に出張を命ずる

横浜地川崎支判事補 若園 敦雄 (36)

平成元年度判事補米国特別留学研究員として「民事訴訟における外国判決の効力」の研究のため平成元年6月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補 平木 正洋 (39)

平成元年度在外研究員として「英國における刑事手続について」の研究のため平成元年7月から2年間英國に出張を命ずる

東京地判事補 稔田 雅洋 (39)

平成元年度在外研究員として「コンピューター犯罪等現代型犯罪をめぐるドイツ刑法の最近の動向及び參審制等ドイツにおける司法手続の実態について」の研究のため平成元年8月から2年間ドイツ連邦共和国に出張を命ずる

裁判官海外出張者名簿

司研所付 吉村典晃 (38)

平成2年度判事補在外特別研究員としてアメリカ合衆国ミシガン州を中心とする司法運営の実情の調査研究を行うため平成2年7月から1年間同国に出張を命ずる

東京地判事補 田中昌利 (35)

平成2年度判事補在外特別研究員としてアメリカ合衆国ニュージャージー州を中心とする司法運営の実情の調査研究を行うため平成2年7月から1年間同国に出張を命ずる

東京地判事補 瀧華聰之 (38)

平成2年度判事補在外特別研究員として英国の司法運営の実情の調査研究を行うため平成2年6月から1年間同国に出張を命ずる

東京地判事補 金子直史 (39)

平成2年度判事補在外特別研究員としてドイツ連邦共和国の司法運営の実情の調査研究を行うため平成2年6月から1年間同国に出張を命ずる

宮崎地判事補 芦沢政治(39)

平成2年度判事補在外特別研究員としてフランス共和国の司法運営の実情の調査研究を行うため平成2年6月から1年間同国に出張を命ずる

東京地判事補瀬戸口壮夫(38)

平成2年度判事補米国特別留学研究員として「アメリカ合衆国における民事訴訟手続特に集団訴訟（大量不法行為訴訟）の処理について及び弁護過誤訴訟について」の研究のため平成2年7月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

宇都宮地判事補三浦透(38)

平成2年度判事補米国特別留学研究員として「ブリトライアル手続の運営」の研究のため平成2年7月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補伊藤雅人(40)

平成2年度在外研究員として「英国における刑事司法制度について」の研究のため平成2年7月から2年間英国に出張を命ずる

東京地判事補細田啓介(40)

平成2年度在外研究員として「アメリカにおける刑法（刑法及び刑事訴訟法）について」の研究のため平成2年6月から2年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

横浜家判事補大野勝則(39)

平成2年度判事補外国留学研究員として「フランスにおける刑法について」の研究のため平成2年6月から1年6月間フランス共和国に出張を命ずる

旭川家判事補福吉貞人(38)

平成2年度判事補外国留学研究員として「米国との比較におけるカナダの司法制度の特徴について」の研究のため平成2年7月から1年6月間カナダ及びアメリカ合衆国に出張を命ずる

裁判官海外出張者名簿

東京地判事補 金子 修 (42)

平成4年度在外研究員として「米国司法制度、特に刑事訴訟における事前準備」の調査研究のため平成4年7月から2年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補 森 英明 (42)

平成4年度在外研究員として「アメリカにおける民事訴訟及び民事紛争の実態に関する研究、特にADR」の研究のため平成4年7月から2年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

最高裁人事局付 中村 慎 (40)

平成4年度判事補海外留学研究員として「アメリカにおける紛争解決システムの実態」の研究のため平成4年7月から1年6月間アメリカ合衆国に出張を命ずる

最高裁刑事局付 上田 哲 (40)

平成4年度判事補海外留学研究員として「米国における司法制度全般、特に鑑定制度について」の研究のため平成4年7月から1年6月間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補

花村良一(42)

平成4年度判事補海外留学研究員として「米国における集団訴訟の審理方式と民事訴訟全般の運営実態」の研究のため平成4年7月から1年6月間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補

松本利幸(42)

平成4年度判事補海外留学研究員として「イギリスの司法制度あるいは犯罪学について」の研究のため平成4年6月から1年6月間英国に出張を命ずる

東京地判事補

飯塚宏(38)

平成4年度判事補海外留学研究員として「カナダにおける民事訴訟手続とその運用、特に性差別に関する民事訴訟の動向」の研究を行うため平成4年7月から1年間カナダに出張を命ずる

東京地判事補

細野敦(42)

平成4年度判事補海外留学研究員として「米国における製造物責任訴訟の現状と問題点について」の研究を行うため平成4年7月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

大分地判事補

松田俊哉(41)

平成4年度判事補海外留学研究員として「米国における不法行為訴訟の現状について」の研究を行うため平成4年6月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補

福井章代(42)

平成4年度判事補在外特別研究員としてドイツ連邦共和国における司法運営の実情の調査研究を行うため平成4年6月から1年間同国に出張を命ずる

東京地判事補

村田齊志(42)

平成4年度判事補在外特別研究員としてフランス共和国における司法運営の実情の調査研究を行うため平成4年6月から1年間同国に出張を命ずる

前橋地高崎支判事補

田村政喜(41)

平成4年度判事補在外特別研究員としてアメリカ合衆国ニュージャージー州を中心とする司法運営の実情の調査研究を行うため平成4年7月から1年間同国に出張を命ずる

大阪地判事補

西 田 隆 裕 (42)

平成 4 年度判事補在外特別研究員としてアメリカ合衆国ミシガン州を中心とする司法運営の実情の調査研究を行うため平成 4 年 7 月から 1 年間同国に出張を命ずる

和歌山地判事補

阪 本 勝 (40)

平成 4 年度判事補在外特別研究員として英國における司法運営の実情の調査研究を行うため平成 4 年 7 月から 1 年間同国に出張を命ずる

裁判官海外出張者名簿

福岡地判事補

長谷川 浩二 (41)

平成4年度判事補海外留学研究員として「米国における知的財産
権をめぐる訴訟の現状について」の研究のため平成4年8月から1
年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

裁判官海外出張者名簿

東京地判事補 濑 井 憲 (43)

平成 5 年度在外研究員として「米国における刑事手続の実態」の
調査研究のため平成 5 年 7 月から 2 年間アメリカ合衆国に出張を命
ずる

東京地判事補 安 東 章 (43)

平成 5 年度在外研究員として「米国司法制度、特に刑事訴訟の実
情について」の調査研究のため平成 5 年 7 月から 2 年間アメリカ合
衆国に出張を命ずる

東京地判事補 渡 辺 真 紀 (43)

平成 5 年度判事補海外留学研究員として「米国における民事訴訟
の促進のための工夫について」の研究のため平成 5 年 7 月から 1 年
6 月間アメリカ合衆国に出張を命ずる

京都家判事補 田 代 雅 彦 (42)

平成 5 年度判事補海外留学研究員として「ドイツ民事訴訟におけ
る争点整理のための裁判所と当事者の協同、特に証明権の行使、法
的觀点の摘要義務に関する」の研究のため平成 5 年 7 月から 1 年
6 月間ドイツ連邦共和国に出張を命ずる

福岡地判事補

阿部 哲茂 (43)

平成 5 年度判事補海外留学研究員として「米国における民事訴訟手続全般及び製造物責任法について」の研究のため平成 5 年 6 月から 1 年 6 月間アメリカ合衆国に出張を命ずる

仙台地判事補

鹿子木 康 (38)

平成 5 年度判事補海外留学研究員として「米国における民事訴訟制度の運営について」の研究のため平成 5 年 7 月から 1 年 6 月間アメリカ合衆国に出張を命ずる

札幌地判事補

波多江 真 史 (43)

平成 5 年度判事補海外留学研究員として「迅速な裁判（民事及び刑事）のためのアメリカ合衆国における試み」の研究のため平成 5 年 7 月から 1 年 6 月間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補

内堀 宏達 (43)

平成 5 年度判事補海外留学研究員として「米国における民事訴訟手続の現状」の研究を行うため平成 5 年 7 月から 1 年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補

釜井 景介 (43)

平成 5 年度判事補海外留学研究員として「アメリカの刑事手続における判例の役割等」の研究を行うため平成 5 年 6 月から 1 年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

大阪家判事補

富田 一彦 (40)

平成 5 年度判事補海外留学研究員として「事実の証明及び少年法制度について」の研究を行うため平成 5 年 6 月から 1 年間カナダに出張を命ずる

最高裁民事局付

近藤 昌昭 (38)

平成 5 年度判事補在外特別研究員として英国における司法運営の実情の調査研究を行うため平成 5 年 7 月から 1 年間同国に出張を命ずる

東京地判事補

岡部 豪 (43)

平成 5 年度判事補在外特別研究員としてドイツ連邦共和国における司法運営の実情の調査研究を行うため平成 5 年 6 月から 1 年間同国に出張を命ずる

東京地判事補

谷 口 安 史 (43)

平成 5 年度判事補在外特別研究員としてフランス共和国における司法運営の実情の調査研究を行うため平成 5 年 6 月から 1 年間同国に出張を命ずる

静岡地沼津支判事補

松 村 徹 (41)

平成 5 年度判事補在外特別研究員としてアメリカ合衆国ニュージャージー州を中心とする司法運営の実情の調査研究を行うため平成 5 年 7 月から 1 年間同国に出張を命ずる

那覇地判事補

田 中 健 治 (41)

平成 5 年度判事補在外特別研究員としてアメリカ合衆国ミシガン州を中心とする司法運営の実情の調査研究を行うため平成 5 年 7 月から 1 年間同国に出張を命ずる

裁判官海外出張者名簿

東京地判事補 倉 地 康 弘 (44)

平成 6 年度在外研究員として「行政権に対する司法審査を中心とするカナダ行政法について」の研究のため平成 6 年 7 月から 2 年間カナダに出張を命ずる

東京地判事補 佐 藤 達 文 (44)

平成 6 年度在外研究員として「国際民事紛争の実態とその解決手続について」の研究のため平成 6 年 7 月から 2 年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補 古 谷 恒一郎 (42)

平成 6 年度判事補海外留学研究員として「米国における民事訴訟手続の運用（特に、環境保護法制及び集合代表訴訟）について」の研究のため平成 6 年 7 月から 1 年 6 月間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補 伊 勢 素 子 (44)

平成 6 年度判事補海外留学研究員として「米国における司法制度（特に、民事訴訟の運営）について」の研究のため平成 6 年 7 月から 1 年 6 月間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補

絹川泰毅(41)

平成6年度判事補海外留学研究員として「英国の民事訴訟運営特に、審理促進策及び司法サービスの充実)について」の研究のため平成6年7月から1年6月間イギリスに出張を命ずる

札幌地判事補

手嶋あさみ(43)

平成6年度判事補海外留学研究員として「民事紛争処理過程における裁判所と弁護士の関係及び両者の役割分担等」の研究を行うため平成6年7月から1年間カナダに出張を命ずる

東京地判事補

鈴木巧(41)

平成6年度判事補海外留学研究員として「アメリカ社会における司法制度の役割について」の研究のため平成6年7月から1年6月間アメリカ合衆国に出張を命ずる

旭川地判事補

長野勝也(42)

平成6年度判事補海外留学研究員として「米国における国際民事訴訟法及び強制執行制度」の研究を行うため平成6年6月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

福岡地判事補

小出邦夫(41)

平成6年度判事補海外留学研究員として「アメリカにおける民事訴訟及び陪審制度の実態について」の研究のため平成6年7月から1年6月間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補

小林宏司(41)

平成6年度判事補在外特別研究員としてアメリカ合衆国ニュージャージー州を中心とする司法運営の実情の調査研究を行うため平成6年7月から1年間同国に出張を命ずる

東京地判事補

森崎英二(41)

平成6年度判事補海外留学研究員として「米国における民事訴訟手続(特に知的所有権関係)の現状」の研究を行うため平成6年7月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補

高瀬順久(42)

平成6年度判事補在外特別研究員としてアメリカ合衆国アリゾナ州を中心とする司法運営の実情の調査研究を行うため平成6年7月から1年間同国に出張を命ずる

東京地判事補

河本 雅也 (4)

平成 6 年度判事補在外特別研究員として英国における司法運営の実情の調査研究を行うため平成 6 年 7 月から 1 年間同国に出張を命ずる

東京地判事補

和久田 道雄 (4)

平成 6 年度判事補在外特別研究員としてフランス共和国における司法運営の実情の調査研究を行うため平成 6 年 6 月から 1 年間同国に出張を命ずる

長崎地判事補

斎藤 啓昭 (4)

平成 6 年度判事補在外特別研究員としてドイツ連邦共和国における司法運営の実情の調査研究を行うため平成 6 年 6 月から 1 年間同国に出張を命ずる

宮崎地判事補

西田 時弘 (4)

平成 6 年度判事補在外特別研究員としてアメリカ合衆国ミシガン州を中心とする司法運営の実情の調査研究を行うため平成 6 年 7 月から 1 年間同国に出張を命ずる

裁判官海外出張者名簿

東京地判事補 朝倉佳秀(45)

平成7年度在外研究員として「多文化社会における法と紛争の実態及び紛争解決について」の研究のため平成7年7月から2年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補 榆井英夫(45)

平成7年度在外研究員として「米国民事訴訟及び国際民事訴訟の制度と実態について」の研究のため平成7年7月から2年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補 林俊之(44)

平成7年度判事補海外留学研究員として「英国の民事訴訟運営における司法改革及びEU法の影響」の研究のため平成7年7月から1年6月間英国に出張を命ずる

東京地判事補 菊池章(45)

平成7年度判事補海外留学研究員として「米国における民事訴訟手続」の研究のため平成7年6月から1年6月間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補 飛沢知行(45)

平成7年度判事補海外留学研究員として「米国における知的財産権法（特に侵害に対する救済及び著作権法）及び民事訴訟手続」の研究のため平成7年7月から1年6月間アメリカ合衆国に出張を命ずる

甲府地判事補 西崎健児(43)

平成7年度判事補海外留学研究員として「米国の司法手続における裁判官の役割」の研究のため平成7年7月から1年6月間アメリカ合衆国に出張を命ずる

仙台地判事補 倉沢守春(45)

平成7年度判事補海外留学研究員として「米国における民事訴訟手続（特にプリトライアル手続及び国際民事訴訟法）」の研究のため平成7年7月から1年6月間アメリカ合衆国に出張を命ずる

大阪地判事補 清水俊彦(44)

平成7年度判事補海外留学研究員として「米国諸法の行政的及び司法的手続における実現の過程とその背景」の研究のため平成7年7月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

長崎地判事補 前川高範(43)

平成7年度判事補海外留学研究員として「カナダにおける民事訴訟の現状（特に知的財産権訴訟の特色等）」の研究のため平成7年6月から1年間カナダに出張を命ずる

東京地判事補 大竹昭彦(40)

平成7年度判事補在外特別研究員としてアメリカ合衆国ニュージャージー州を中心とする司法運営の実情の調査研究のため平成7年7月から1年間同国に出張を命ずる

東京地判事補 辻川 靖夫 (40)

平成 7 年度判事補在外特別研究員としてアメリカ合衆国アリゾナ州を中心とする司法運営の実情の調査研究のため平成 7 年 7 月から 1 年間同国に出張を命ずる

東京地判事補 内野 俊夫 (45)

平成 7 年度判事補在外特別研究員としてアメリカ合衆国ジョージア州を中心とする司法運営の実情の調査研究のため平成 7 年 7 月から 1 年間同国に出張を命ずる

東京地判事補 小田 正二 (45)

平成 7 年度判事補在外特別研究員としてフランス共和国における司法運営の実情の調査研究のため平成 7 年 6 月から 1 年間同国に出張を命ずる

東京地判事補 菊池 絵理 (45)

平成 7 年度判事補在外特別研究員としてドイツ連邦共和国における司法運営の実情の調査研究のため平成 7 年 6 月から 1 年間同国に出張を命ずる

大阪地判事補 氏本 厚司 (45)

平成 7 年度判事補在外特別研究員として英國における司法運営の実情の調査研究のため平成 7 年 6 月から 1 年間同国に出張を命ずる

大津地判事補 川畠 正文 (43)

平成 7 年度判事補在外特別研究員としてアメリカ合衆国ミシガン州を中心とする司法運営の実情の調査研究のため平成 7 年 7 月から 1 年間同国に出張を命ずる

常置委員会付議人事関係事項（平成 7. 5.15提出）

裁判官の海外出張について

福岡地小倉支判事補 増 森 珠 美 (43)

平成 7 年度判事補海外留学研究員として「裁判所内外における民事紛争処理手続（特に ADR 等）」の研究のため平成 7 年 6 月から 1 年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

裁判官会議資料
(4月24日開催)

裁判官海外出張者名簿

東京地判事補 松本圭史(46)

平成8年度在外研究員として「米国における刑事手続法及び証拠法の実態、特に伝聞証拠」の研究のため、平成8年7月から2年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補 平出喜一(46)

平成8年度在外研究員として「米国における民事訴訟及び商事法」の研究のため、平成8年7月から2年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

最高裁調査官室付 竹内努(45)

平成8年度判事補海外留学研究員として「米国における民事訴訟手続の運営、特にロー・クラークの役割」の研究のため平成8年7月から1年6月間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補 市川多美子(45)

平成8年度判事補海外留学研究員として「英国における民事訴訟制度の運用」の研究のため平成8年6月から1年6月間英國に出張を命ずる

東京地判事補 鈴木謙也(46)

平成8年度判事補海外留学研究員として「米国における刑事手続」の研究のため平成8年7月から1年6月間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補 中山 雅之 (46)

平成8年度判事補海外留学研究員として「米国における知的財産権法、製造物責任法等」の研究のため平成8年6月から1年6月間アメリカ合衆国に出張を命ずる

大阪地判事補 北村 和 (46)

平成8年度判事補海外留学研究員として「米国における製造物責任訴訟及び法廷通訳人制度」の研究のため平成8年6月から1年6月間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補 奥山 豪 (46)

平成8年度判事補海外留学研究員として「米国の民事訴訟における裁判官の役割」の研究のため平成8年7月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補 広瀬 典子 (46)

平成8年度判事補海外留学研究員として「米国における民事訴訟手続及び倒産手続」の研究のため平成8年6月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

(横浜地判事補 松井 芳明 (46)

平成8年度判事補海外留学研究員として「カナダにおける刑事手続、特に陪審制度」の研究のため平成8年7月から1年間カナダに出張を命ずる

東京地判事補 幅田 勝行 (44)

平成8年度判事補在外特別研究員としてアメリカ合衆国アリゾナ州を中心とする司法運営の実情の調査研究のため平成8年6月から1年間同国に出張を命ずる

東京地判事補 大 垣 貴 靖 (46)

平成 8 年度判事補在外特別研究員としてアメリカ合衆国ミシガン州を中心とする司法運営の実情の調査研究のため平成 8 年 7 月から 1 年間同国に出張を命ずる

東京地判事補 岡 崎 克 彦 (46)

平成 8 年度判事補在外特別研究員としてドイツ連邦共和国における司法運営の実情の調査研究のため平成 8 年 6 月から 1 年間同国に出張を命ずる

横浜地判事補 今 井 弘 晃 (46)

平成 8 年度判事補在外特別研究員としてフランス共和国における司法運営の実情の調査研究のため平成 8 年 9 月から 1 年間同国に出張を命ずる

大阪地判事補 増 田 啓 祐 (46)

平成 8 年度判事補在外特別研究員としてアメリカ合衆国ニュージャージー州を中心とする司法運営の実情の調査研究のため平成 8 年 7 月から 1 年間同国に出張を命ずる

大阪地堺支判事補 景 山 太 郎 (45)

平成 8 年度判事補在外特別研究員として英国における司法運営の実情の調査研究のため平成 8 年 6 月から 1 年間同国に出張を命ずる

松山地判事補 守 下 実 (45)

平成 8 年度判事補在外特別研究員としてアメリカ合衆国ジョージア州を中心とする司法運営の実情の調査研究のため平成 8 年 6 月から 1 年間同国に出張を命ずる

裁判官海外出張者名簿

東京地判事補

岡田幸人(47)

平成9年度在外研究員として「米国における行政手続法、特に情報自由法を巡る判例状況」の研究のため、平成9年7月から2年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補

大西直樹(47)

平成9年度在外研究員として「英國における非法律家の司法参加、特に治安判事制度」の研究のため、平成9年7月から2年間英國に出張を命ずる

東京地判事補

川田宏一(46)

平成9年度判事補海外留学研究員として「米国における司法運営、刑事訴訟手続」の研究のため平成9年7月から1年6月間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補

柴田義明(46)

平成9年度判事補海外留学研究員として「英國における国際取引法」の研究のため平成9年6月から1年6月間英國に出張を命ずる

東京地判事補

染谷武宣(46)

平成9年度判事補海外留学研究員として「米国における刑事手続の運営、特に証拠法」の研究のため平成9年7月から1年6月間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補

石井伸興(47)

平成9年度判事補海外留学研究員として「米国における刑事手続」の研究のため平成9年7月から1年6月間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補 小野寺 真也 (47)

平成9年度判事補海外留学研究員として「米国における司法制度、特に訴訟外紛争処理手続との相互関係」の研究のため平成9年7月から1年6月間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補 丹羽 敏彦 (45)

平成9年度判事補海外留学研究員として「米国における刑事手続」の研究のため平成9年6月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

横浜地判事補 溝国 理津子 (45)

平成9年度判事補海外留学研究員として「米国における民事訴訟手続、特に知的財産権訴訟手続及び少年事件手続」の研究のため平成9年6月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

名古屋地豊橋支判事補 真鍋 美穂子 (46)

平成9年度判事補海外留学研究員として「カナダにおける裁判制度、特に訴訟の促進と公平を図るための工夫」の研究のため平成9年7月から1年間カナダに出張を命ずる

札幌地判事補 平野 哲郎 (46)

平成9年度判事補海外留学研究員として「米国における医療過誤事件に焦点をあてた民事訴訟の実務並びに安楽死に関する立法及び司法判断」の研究のため平成9年8月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補 小堀 哲 (46)

平成9年度判事補在外特別研究員としてアメリカ合衆国アリゾナ州を中心とする司法運営の実情の調査研究のため平成9年7月から1年間同国に出張を命ずる

東京地判事補 田中孝一 (47)

平成9年度判事補在外特別研究員としてアメリカ合衆国ニュージャージー州を中心とする司法運営実情の調査研究のため平成9年7月から1年間同国に出張を命ずる

横浜地判事補 鈴木尚久 (47)

平成9年度判事補在外特別研究員としてドイツ連邦共和国における司法運営の実情の調査研究のため平成9年6月から1年間同国に出張を命ずる

浦和地判事補 清水知恵子 (47)

平成9年度判事補在外特別研究員としてフランス共和国における司法運営の実情の調査研究のため平成9年9月から1年間同国に出張を命ずる

大阪地判事補 小林康彦 (47)

平成9年度判事補在外特別研究員として英国における司法運営の実情の調査研究のため平成9年6月から1年間同国に出張を命ずる

和歌山地判事補 岡田伸太 (45)

平成9年度判事補在外特別研究員としてアメリカ合衆国ジョージア州を中心とする司法運営の実情の調査研究のため平成9年6月から1年間同国に出張を命ずる

名古屋家判事補

青木孝之(46)

平成9年度判事補在外特別研究員としてアメリカ合衆国ミシガン州を中心とする
司法運営の実情の調査研究のため平成9年7月から1年間同国に出張を命ずる

裁判官海外出張者名簿

東京地判事補 前沢達朗(48)

平成10年度在外研究員として「米国における民事訴訟及び国際民事訴訟の理論と実務」の研究のため平成10年7月から2年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補 松永栄治(48)

平成10年度在外研究員として「米国における刑事及び民事訴訟手続、特にヴァージニア州の法制度及びその実際の運用」の研究のため平成10年7月から2年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補

森 倫 洋 (47)

平成10年度判事補海外留学研究員として「米国における法と経済学の観点から見た紛争処理システムの在り方」の研究のため平成10年6月から1年6月間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補

香 川 徹 也 (48)

平成10年度判事補海外留学研究員として「米国における刑事手続、刑事証拠法」の研究のため平成10年7月から1年6月間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補

友 重 雅 裕 (48)

平成10年度判事補海外留学研究員として「英国における司法制度、特に刑事手続」の研究のため平成10年8月から1年6月間英國に出張を命ずる

東京家判事補

山 地 修 (47)

平成10年度判事補海外留学研究員として「米国における民事訴訟手続の運営、少年司法手続及び非行少年処遇、社会における司法手続の役割」の研究のため平成10年7月から1年6月間アメリカ合衆国に出張を命ずる

那覇地判事補

古 河 謙 一 (46)

平成10年度判事補海外留学研究員として「米国における民事訴訟手続、特に争点整理及び訴訟運営」の研究のため平成10年7月から1年6月間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補

永山倫代(48)

平成10年度判事補海外留学研究員として「米国における民事訴訟制度の在り方及び比較的財産権法」の研究のため平成10年7月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

大阪地判事補

野村賢(48)

平成10年度判事補海外留学研究員として「米国における民事訴訟手続、刑事訴訟手続及び証拠法」の研究のため平成10年6月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

名古屋家判事補

中島基至(48)

平成10年度判事補海外留学研究員として「米国におけるコンピューター・プログラムの著作権についての判例研究及びインターネット上の知的所有権の保護」の研究のため平成10年7月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

那覇地判事補

菊地浩明(47)

平成10年度判事補海外留学研究員として「カナダにおける司法制度、審理促進及び充実方策、コンピューターと司法の関係（法律問題、OA化等）」の研究のため平成10年7月から1年間カナダに出張を命ずる

東京地判事補

早田尚貴(45)

平成10年度判事補在外特別研究員としてアメリカ合衆国ニュー・ジャージー州を中心とする司法運営の実情の調査研究のため平成10年7月から1年間同国に出張を命ずる

東京地判事補 品田幸男(48)

平成10年度判事補在外特別研究員としてアメリカ合衆国ミシガン州を中心とする司法運営の実情の調査研究のため平成10年7月から1年間同国に出張を命ずる

東京地判事補 松井信憲(48)

平成10年度判事補在外特別研究員としてドイツ連邦共和国における司法運営の実情の調査研究のため平成10年6月から1年間同国に出張を命ずる

東京地判事補 松田道別(48)

平成10年度判事補在外特別研究員としてフランス共和国における司法運営の実情の調査研究のため平成10年9月から1年間同国に出張を命ずる

東京地判事補 松山昇平(48)

平成10年度判事補在外特別研究員としてアメリカ合衆国ジョージア州を中心とする司法運営の実情の調査研究のため平成10年6月から1年間同国に出張を命ずる

大阪地判事補 安永健次(48)

平成10年度判事補在外特別研究員として英国における司法運営の実情の調査研究のため平成10年6月から1年間同国に出張を命ずる

神戸家判事補 西野吾一(46)

平成10年度判事補在外特別研究員としてアメリカ合衆国アリゾナ州を中心とする司法運営の実情の調査研究のため平成10年6月から1年間同国に出張を命ずる

裁判官海外出張者名簿

東京地判事補 岩渕正樹 (49)

平成11年度在外研究員として「英國における法制度、裁判制度の在り方及び紛争解決制度としての他の制度との関係」の研究のため平成11年8月から2年間英國に出張を命ずる

東京地判事補 丸山哲巳 (49)

平成11年度在外研究員として「米国における刑事司法制度の比較法的研究、特に証拠法則及び裁判官の令状による規制」の研究のため平成11年7月から2年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補 篠田賢治 (49)

平成11年度判事補海外留学研究員として「米国における行政事件訴訟の実情、特に情報公開訴訟及び納税者訴訟」の研究のため平成11年7月から1年6月間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補 高橋 彩 (49)

平成11年度判事補海外留学研究員として「米国におけるADRを中心とした民事訴訟の実情」の研究のため平成11年7月から1年6月間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補

中丸 隆 (49)

平成11年度判事補海外留学研究員として「米国における民事訴訟の事実認定」
の研究のため平成11年7月から1年6月間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京家判事補

池田順一 (48)

平成11年度判事補海外留学研究員として「米国における市民の司法手続の関与
の実情及び非行少年に対する処遇の実情」の研究のため平成11年6月から1年6
月間アメリカ合衆国に出張を命ずる

佐賀地判事補

井上泰人 (47)

平成11年度判事補海外留学研究員として「イングランド及びスコットランドの
司法制度の比較研究、英国における近時の民事訴訟制度改革の動向及び行政決定に
対する司法審査」の研究のため平成11年6月から1年6月間英國に出張を命ずる

東京地判事補

和波宏典 (49)

平成11年度判事補海外留学研究員として「米国における民事紛争解決手続、特
にADR、少額訴訟手続」の研究のため平成11年6月から1年間アメリカ合衆国
に出張を命ずる

前橋地判事補

関根澄子 (48)

平成11年度判事補海外留学研究員として「米国における刑事手続、特に被疑者
の身柄拘束の手続及び公判における事実認定」の研究のため平成11年7月から1
年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

甲府地判事補

大串 真喜子 (47)

平成11年度判事補海外留学研究員として「カナダにおける知的財産権、知的財産権訴訟（特に特許権、著作権）及び知的財産権に関する代替的紛争解決手段」の研究のため平成11年7月から1年間カナダに出張を命ずる

大阪地判事補

森 鍵一 (49)

平成11年度判事補海外留学研究員として「米国における民事訴訟手続、特に審理の迅速化のための方策、争点整理の方法及び裁判官が当事者から信頼を得るための方策」の研究のため平成11年6月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補

田中 一彦 (46)

平成11年度判事補在外特別研究員としてアメリカ合衆国アリゾナ州を中心とする司法運営の実情の調査研究のため平成11年6月から1年間同国に出張を命ずる

東京地判事補

上岡 哲生 (45)

平成11年度判事補在外特別研究員としてアメリカ合衆国ミシガン州を中心とする司法運営の実情の調査研究のため平成11年7月から1年間同国に出張を命ずる

金沢地判事補

春名 茂 (46)

平成11年度判事補在外特別研究員としてドイツ連邦共和国における司法運営の実情の調査研究のため平成11年6月から1年間同国に出張を命ずる

横浜地判事補

山 口 和 宏 (49)

平成11年度判事補在外特別研究員としてフランス共和国における司法運営の実情の調査研究のため平成11年9月から1年間同国に出張を命ずる

東京地判事補

井下田 英 樹 (49)

平成11年度判事補在外特別研究員としてアメリカ合衆国ジョージア州を中心とする司法運営の実情の調査研究のため平成11年7月から1年間同国に出張を命ずる

東京地判事補

下 津 健 司 (46)

平成11年度判事補在外特別研究員として英國における司法運営の実情の調査研究のため平成11年8月から1年間同国に出張を命ずる

東京地判事補

上 払 大 作 (49)

平成11年度判事補在外特別研究員としてアメリカ合衆国ニュー・ジャージー州を中心とする司法運営の実情の調査研究のため平成11年7月から1年間同国に出張を命ずる

裁判官海外出張者名簿

東京地判事補

衣斐瑞穂(50)

平成12年度在外研究員として「米国における司法制度、特に法曹養成」の研究のため平成12年7月から2年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補

山田麻代(50)

平成12年度在外研究員として「英国の司法制度とその社会的背景」の研究のため平成12年8月から2年間英国に出張を命ずる

大阪地判事補

板津正道(50)

平成12年度在外研究員として「英國における司法制度、特に被害者の刑事訴訟手続における地位」の研究のため平成12年8月から2年間英國に出張を命ずる

東京地判事補

日暮直子(50)

平成12年度判事補海外留学研究員として「米国におけるインターネット法、警告表示の瑕疵に関する製造物責任訴訟、及びクラスアクションにおける和解実例」の研究のため平成12年7月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補

伊藤ゆう子(50)

平成12年度判事補海外留学研究員として「米国における司法制度、特に刑事事件及び少年事件の手続」の研究のため平成12年7月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補

武 藤 貴 明 (50)

平成12年度判事補海外留学研究員として「米国における民事訴訟の運営、特に専門的知見を要する訴訟の審理を促進する方策」の研究のため平成12年6月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

大阪地判事補

上 村 考 由 (50)

平成12年度判事補海外留学研究員として「米国における民事訴訟の運用」の研究のため平成12年7月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補

大 森 直 哉 (50)

平成12年度判事補海外留学研究員として「カナダにおける製造物責任訴訟及び代替的紛争解決手段（ADR）」の研究のため平成12年7月から1年間カナダに出張を命ずる

東京地判事補

水 野 正 則 (50)

平成12年度判事補海外留学研究員として「米国における少額紛争の解決手段としての少額裁判所、クラスアクション及び代替的紛争解決手段（ADR）の運営」の研究のため平成12年7月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

大阪地堺支判事補

田 中 伸 一 (49)

平成12年度判事補海外留学研究員として「米国における司法制度、特に刑事手続及び少年非行の手続」の研究のため平成12年7月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補

矢野直邦(49)

平成12年度判事補海外留学研究員として「米国における司法制度、特に刑事陪審制度及び公設弁護人制度」の研究のため平成12年7月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補

岩井直幸(49)

平成12年度判事補海外留学研究員として「英国における医療過誤訴訟及び医療における法律問題一般」の研究のため平成12年8月から1年間英國に出張を命ずる

東京地判事補

坂田威一郎(48)

平成12年度判事補海外留学研究員としてアメリカ合衆国ミシガン州を中心とする司法運営の実情の調査研究のため平成12年7月から1年間同国に出張を命ずる

東京地判事補

徳岡治(47)

平成12年度判事補海外留学研究員としてアメリカ合衆国ニュー・ジャージー州を中心とする司法運営の実情の調査研究のため平成12年7月から1年間同国に出張を命ずる

横浜地判事補

須賀康太郎(50)

平成12年度判事補海外留学研究員としてアメリカ合衆国アリゾナ州を中心とする司法運営の実情の調査研究のため平成12年7月から1年間同国に出張を命ずる

東京地判事補

西 岡 繁 靖 (48)

平成12年度判事補海外留学研究員としてアメリカ合衆国ジョージア州を中心とする司法運営の実情の調査研究のため平成12年6月から1年間同国に出張を命ずる

東京地判事補

森 健 二 (50)

平成12年度判事補海外留学研究員として英国における司法運営の実情の調査研究のため平成12年6月から1年間同国に出張を命ずる

司研所付

吉 岡 茂 之 (48)

平成12年度判事補海外留学研究員としてドイツ連邦共和国における司法運営の実情の調査研究のため平成12年6月から1年間同国に出張を命ずる

東京地判事補

細 谷 泰 嘴 (50)

平成12年度判事補海外留学研究員としてフランス共和国における司法運営の実情の調査研究のため平成12年9月から1年間同国に出張を命ずる

裁判官海外出張者名簿

東京地判事補

大川 隆男 (51)

平成13年度在外研究員として「米国における刑事裁判を迅速化するためにとられる方法」の研究のため平成13年6月から2年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補

小川 嘉基 (51)

平成13年度在外研究員として「米国における裁判所の情報公開の実情及びその問題点」の研究のため平成13年7月から2年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補

福家 康史 (51)

平成13年度在外研究員として「英国における刑事司法の分野での最近の動き」の研究のため平成13年8月から2年間英國に出張を命ずる

東京地判事補

小田 真治 (51)

平成13年度判事補海外留学研究員として「米国における知的財産権関連訴訟、特に訴訟促進の方策」の研究のため平成13年7月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補

土屋 肇 (51)

平成13年度判事補海外留学研究員として「米国における民事訴訟手続（主にトライアル前の手続）及び行政法」の研究のため平成13年7月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補 成田晋司 (51)

平成13年度判事補海外留学研究員として「カナダにおける医療過誤訴訟手続」の研究のため平成13年7月から1年間カナダに出張を命ずる

東京地判事補 福島直之 (51)

平成13年度判事補海外留学研究員として「米国における司法制度、特に刑事司法への市民の参加」の研究のため平成13年7月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地八王子支判事補 東崎賢治 (50)

平成13年度判事補海外留学研究員として「米国における知的財産権に関する訴訟の審理の現状、電子商取引に関する紛争処理の実情並びに民事訴訟でのコンピュータの活用及びインターネットを利用した裁判情報の提供」の研究のため平成13年6月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

横浜地川崎支判事補 川淵健司 (50)

平成13年度判事補海外留学研究員として「米国における民事訴訟手続の審理促進の方策」の研究のため平成13年7月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

大阪地判事補 徳地淳 (51)

平成13年度判事補海外留学研究員として「米国における司法制度、特行政事件訴訟」の研究のため平成13年7月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

金沢地判事補

森 岡 礼 子 (49)

平成13年度判事補海外留学研究員として「米国における司法制度の歴史的発展過程及び民事訴訟の現在の課題」の研究のため平成13年6月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

総務局付

門 田 友 昌 (45)

平成13年度判事補海外留学研究員としてアメリカ合衆国ニュー・ジャージー州を中心とする司法運営の実情の調査研究のため平成13年7月から1年間同国に出張を命ずる

東京地判事補

駒 田 秀 和 (51)

平成13年度判事補海外留学研究員として英国における司法運営の実情の調査研究のため平成13年7月から1年間同国に出張を命ずる

東京地判事補

中 川 正 隆 (51)

平成13年度判事補海外留学研究員としてアメリカ合衆国ジョージア州を中心とする司法運営の実情の調査研究のため平成13年7月から1年間同国に出張を命ずる

東京家判事補

柴 田 雅 司 (50)

平成13年度判事補海外留学研究員としてドイツ連邦共和国における司法運営の実情の調査研究のため平成13年7月から1年間同国に出張を命ずる

横浜地判事補 平山 鑿 (51)

平成13年度判事補海外留学研究員としてフランス共和国における司法運営の実情の調査研究のため平成13年10月から1年間同国に出張を命ずる

大阪地判事補 加藤 陽 (51)

平成13年度判事補海外留学研究員としてアメリカ合衆国アリゾナ州を中心とする司法運営の実情の調査研究のため平成13年6月から1年間同国に出張を命ずる

大阪地判事補 近道 晓郎 (51)

平成13年度判事補海外留学研究員としてアメリカ合衆国ミシガン州を中心とする司法運営の実情の調査研究のため平成13年7月から1年間同国に出張を命ずる

裁判官海外出張者名簿

静岡地沼津支判事補 佐藤克則 (49)

平成13年度判事補海外留学研究員として「英国を中心としたEUにおける市民
及び専門家の司法への関わりの諸形態並びにその実情」の研究のため平成13年9
月から1年間英國に出張を命ずる

裁判官海外出張者名簿

東京地判事補 大門香織 (52)

平成14年度在外研究員として「米国における民事訴訟を中心とした紛争解決制度、特に、専門的知見を要する紛争の解決方法」の研究のため平成14年7月から2年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

最高裁民事局付 矢口俊哉 (52)

平成14年度在外研究員として「米国における民事訴訟の運営、特に複雑な訴訟における審理促進方法」の研究のため平成14年7月から2年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

大阪地判事補 磯貝久子 (52)

平成14年度在外研究員として「米国における私人の経済活動に対する立法・行政による事前の規制と裁判所による事後的是正との役割分担」の研究のため平成14年6月から2年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

大阪地判事補 山本 拓 (52)

平成14年度在外研究員として「米国における行政訴訟制度、行政権の行使等に対する司法審査のあり方」の研究のため平成14年7月から2年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補 石丸 将利 (49)

平成14年度判事補海外留学研究員としてドイツ連邦共和国における司法運営の実情の調査研究のため平成14年7月から1年間同国に出張を命ずる

東京地判事補 大野 洋 (52)

平成14年度判事補海外留学研究員として「米国における司法制度、特に司法への市民参加の実情、法曹養成制度及び犯罪者の処遇状況」の研究のため平成14年7月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補 沢田 久文 (52)

平成14年度判事補海外留学研究員として「カナダにおける民事訴訟手続の実情（一般市民の関与の程度を含む。）及び行政事件訴訟の実情」の研究のため平成14年7月から1年間カナダに出張を命ずる

東京地判事補 富沢 賢一郎 (52)

平成14年度判事補海外留学研究員として「米国における司法制度及び専門訴訟、特に労働事件訴訟の審理を促進する方策」の研究のため平成14年7月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補 野沢 晃一 (52)

平成14年度判事補海外留学研究員としてアメリカ合衆国ミシガン州を中心とする司法運営の実情の調査研究のため平成14年7月から1年間同国に出張を命ずる

東京地判事補 橋爪 信 (52)

平成14年度判事補海外留学研究員として「米国における司法運営の実情、特に刑事手続における陪審制と答弁取引」の研究のため平成14年7月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補 福島 かなえ (52)

平成14年度判事補海外留学研究員として「米国における司法制度、特に陪審制度及び被害者の権利」の研究のため平成14年7月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補 三上 潤 (52)

平成14年度判事補海外留学研究員として「米国における刑事司法制度、特に迅速な審理を支える方策」の研究のため平成14年7月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補 宮 崎 拓 也 (52)

平成14年度判事補海外留学研究員として英國における司法運営の実情の調査研究のため平成14年6月から1年間同国に出張を命ずる

東京地判事補 本 山 賢太郎 (52)

平成14年度判事補海外留学研究員として「米国における外国人法曹実務家に対するロースクールでの教育のあり方、法基盤整備支援の方法と実態及び民事法制度、特に専門家責任（不法行為責任法）」の研究のため平成14年7月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補 吉 田 智 宏 (52)

平成14年度判事補海外留学研究員としてフランス共和国における司法運営の実情の調査研究のため平成14年10月から1年間同国に出張を命ずる

大阪地判事補 藤 田 正 人 (52)

平成14年度判事補海外留学研究員として「米国における司法運営の実情、特に民事訴訟における専門家の活用」の研究のため平成14年6月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

奈良家判事補 松阿弥 隆 (51)

平成14度判事補海外留学研究員としてアメリカ合衆国ジョージア州を中心とする司法運営の実情の調査研究のため平成14年7月から1年間同国に出張を命ずる

福岡家判事補 山田 篤 (50)

平成14度判事補海外留学研究員として「米国における民事訴訟制度及び少年司法制度の実情、新しい法律分野における研究、実務の現状」の研究のため平成14年7月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

大分家判事補 餘多分 亜紀 (51)

平成14度判事補海外留学研究員としてドイツ連邦共和国における司法運営の実情の調査研究のため平成14年6月から1年間同国に出張を命ずる

青森地判事補 宮崎 謙 (49)

平成14年度判事補海外留学研究員として「米国におけるプレトライアル手続、知的財産権訴訟及び納税者訴訟」の研究のため平成14年6月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

札幌地判事補 清藤 健一 (51)

平成14度判事補海外留学研究員としてアメリカ合衆国ニュー・ジャージー州を中心とする司法運営の実情の調査研究のため平成14年6月から1年間同国に出張を命ずる

札幌地判事補 坂田 大吾 (52)

平成14度判事補海外留学研究員として「英国における民事訴訟手続、特に争点整理手続及び裁判上の和解について及び医療過誤訴訟の運営」の研究のため平成14年7月から1年間英國に出張を命ずる

裁判官海外出張者名簿

大阪家判事補 広瀬 孝 (51)

平成14年度判事補海外留学研究員としてアメリカ合衆国アリゾナ州を中心とする司法運営の実情の調査研究のため平成14年8月から1年間同国に出張を命ずる

裁判官海外出張者名簿

東京地判事補 鎌倉正和 (53)

平成15年度在外研究員として「米国における能率的訴訟運営」の研究のため平成15年6月から2年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補 富張邦夫 (53)

平成15年度在外研究員として「米国における刑事手続法、証拠法、量刑及び租税処罰法の実情」の研究のため平成15年7月から2年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補 坂庭正将 (53)

平成15年度在外研究員として「米国における現代社会の契約法の性質及び機能」の研究のため平成15年7月から2年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補

大 谷 太 (53)

平成15年度在外研究員として「英國における國民の司法參加及び司法制度の変遷」の研究のため平成15年8月から2年間英國に出張を命ずる

東京地判事補

荒 谷 謙 介 (53)

平成15年度在外研究員として「英國における民事訴訟手続一般及び司法改革」の研究のため平成15年8月から2年間英國に出張を命ずる

東京地判事補

笹 井 朋 昭 (53)

平成15年度判事補海外留学研究員として「米国における独占禁止法関連訴訟、特に同法の実現において裁判所が果たしている役割及び米国における民事訴訟の概況」の研究のため平成15年6月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補

馬 場 俊 宏 (53)

平成15年度判事補海外留学研究員として「米国における民事訴訟手続、特に医療訴訟の運営」の研究のため平成15年7月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補

押 野 純 (53)

平成15年度判事補海外留学研究員として「米国における適正かつ迅速な民事裁判を実現するための諸手続」の研究のため平成15年7月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補

前田志織(53)

平成15年度判事補海外留学研究員として「米国における司法制度、特にトライアル前の手続及びケースマネジメント」の研究のため平成15年7月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補

中島朋宏(53)

平成15年度判事補海外留学研究員として「米国における訴訟、特に民事訴訟において専門的知見や特殊な経験則を利用するための方策」の研究のため平成15年6月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補

姥原意(53)

東京地判事補

田中正哉(53)

平成15年度判事補海外留学研究員として「米国における司法運営の実際、特に迅速審理実現のための諸方策、裁判外紛争処理手続及び司法への市民参加の実情」の研究のため平成15年6月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補

岸野康隆(53)

平成15年度判事補海外留学研究員として「米国における刑事訴訟手続」の研究のため平成15年7月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

大阪地判事補 岩井一真 (53)

平成15年度判事補海外留学研究員として「米国における争点整理手続における裁判官の役割」の研究のため平成15年7月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

大阪地判事補 畑佳秀 (53)

平成15年度判事補海外留学研究員として「英国における民事事件及び行政事件」の研究のため平成15年7月から1年間英国に出張を命ずる

大阪地判事補 中島崇 (53)

平成15年度判事補海外留学研究員として「オーストラリアにおける民事訴訟法及び行政事件訴訟法」の研究のため平成15年6月から1年間オーストラリア連邦に出張を命ずる

大津家判事補 沢村智子 (51)

平成15年度判事補海外留学研究員として「カナダにおける民事訴訟を中心とした紛争解決制度の実情」の研究のため平成15年6月から1年間カナダに出張を命ずる

福岡地判事補 岡崎忠之 (53)

平成15年度判事補海外留学研究員として「米国における刑事司法の実情、特に陪審制度」の研究のため平成15年6月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

鹿児島家判事補 江 見 健 一 (49)

平成15年度判事補海外留学研究員として「米国における民事訴訟手続、刑事訴訟手続及び証拠法」の研究のため平成15年7月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

那覇家判事補 池 田 知 史 (52)

平成15年度判事補海外留学研究員として「米国の司法制度の社会における具体的運用、知的財産権に関する紛争処理制度及び医療関係訴訟における専門知識の利用」の研究のため平成15年7月から1年間アメリカ合衆国に出張を命ずる

東京地判事補 今 井 理 (53)

平成15年度判事補海外留学研究員としてアメリカ合衆国ニュー・ジャージー州を中心とする司法運営の実情の調査研究のため平成15年6月から1年間同国に出張を命ずる

東京地判事補 後 藤 有 己 (53)

平成15年度判事補海外留学研究員としてアメリカ合衆国ジョージア州を中心とする司法運営の実情の調査研究のため平成15年6月から1年間同国に出張を命ずる

東京地判事補

佐野義孝 (53)

平成15年度判事補海外留学研究員として英國における司法運営の実情の調査研究のため平成15年6月から1年間同国に出張を命ずる

千葉地判事補

多田裕一 (53)

平成15年度判事補海外留学研究員としてアメリカ合衆国アリゾナ州を中心とする司法運営の実情の調査研究のため平成15年6月から1年間同国に出張を命ずる

大阪地判事補

田辺暁志 (53)

平成15年度判事補海外留学研究員としてアメリカ合衆国ミシガン州を中心とする司法運営の実情の調査研究のため平成15年6月から1年間同国に出張を命ずる

名古屋地判事補

目代真理 (53)

平成15年度判事補海外留学研究員としてドイツ連邦共和国における司法運営の実情の調査研究のため平成15年7月から1年間同国に出張を命ずる

仙台地判事補

工藤哲郎 (53)

平成15年度判事補海外留学研究員としてフランス共和国における司法運営の実情の調査研究のため平成15年9月から1年間同国に出張を命ずる

(別紙第 3)

裁判官会議資料
(6月//日開催)

裁判官会議付議人事関係事項（平成15. 6.11提出）

2 裁判官の海外出張について

平成15年5月7日の裁判官会議に付議した人事関係事項中、東京地判事補
姥原意に対する海外出張命令は、次のとおり変更する。

平成15年度判事補海外留学研究員としてアメリカ合衆国及びカナダにおける司法運営の実情についての調査研究のため並びに「カナダにおける渉外的法律関係の実情」の研究のため平成15年6月から1年間アメリカ合衆国及びカナダに出張を命ずる

平成16年度

裁 判 官 海 外 出 張 者 名 簿 (1)

次の各判事補に対し、各在外研究先において各対象国の司法制度について調査研究のため各期間同国に出張を命ずる

在外研究先	対象国	期間	判事補		
			官職名	氏名	期
アメリカ合衆国	同国	約2年間	東京地判事補	木 畑 智子	55
カナダ	同国	約2年間	東京地判事補	熊 代 雅 音	55
アメリカ合衆国	同国	約2年間	東京地判事補	吉 岡 大 地	55
英国	同国	約2年間	横浜地判事補	上 原 恵美子	55
英国	同国	約2年間	横浜地判事補	貝阿彌 亮	55
アメリカ合衆国	同国	約2年間	大阪地判事補	石 田 由希子	55
アメリカ合衆国	同国	約2年間	大阪地判事補	小 野 裕 信	55
英国	同国	約2年間	神戸地家判事補	三 宅 知三郎	55
イリノイ大学ロースクール等	アメリカ合衆国	約1年間	東京地判事補	葛 西 功 洋	55
デューク大学ロースクール等	アメリカ合衆国	約1年間	東京地判事補	高 田 公 輝	55
カリフォルニア大学デービス校ロースクール等	アメリカ合衆国	約1年間	東京地判事補	高 森 宣 裕	55
ノートルデイム大学ロースクール等	アメリカ合衆国	約1年間	東京地判事補	横 山 浩 典	55
ワーウィック大学ロースクール等	英國	約1年間	横浜地判事補	萩 原 なつみ	55
シドニー大学ロースクール等	オーストラリア連邦	約1年間	さいたま地判事補	石 田 佳世子	55
ジョージワシントン大学ロースクール等	アメリカ合衆国	約1年間	新潟地判事補	佐 藤 康 憲	55
ジョージタウン大学ロースクール等	アメリカ合衆国	約1年間	大阪地家判事補・大阪簡裁判事	武 田 瑞 佳	49
ワシントン大学ロースクール等	アメリカ合衆国	約1年間	和歌山家地田辺支判事補・田辺簡裁判事	松 本 展 幸	51
サザンメソジスト大学ロースクール等	アメリカ合衆国	約1年間	広島家地判事補	三 澤 節 史	55

在外研究先	対象国	期間	判事補		
			官職名	氏名	期
ペンシルベニア大学 ロースクール等	アメリカ合衆国	約1年間	佐賀地家判事補・佐賀簡裁判 事	村川主和	52
ブリティッシュ・コロンビア大学ロースクー ル等	カナダ	約1年間	仙台地判事補	菅原暁	55
メルボルン大学ロースクー ル等	オーストラリア連邦	約1年間	山形地家判事補・山形簡裁判 事	三浦隆昭	52
ボストンカレッジロー スクール等	アメリカ合衆国	約1年間	青森地家八戸支判事補・十和 田支判事補・八戸簡裁判事	有富正剛	49
トロント大学ロース クール等	カナダ	約1年間	高知地家判事補・高知簡裁判 事	徳増誠一	49
ワシントン大学セント ルイス校ロースクール 等	アメリカ合衆国	約1年間	名古屋地判事補・名古屋簡裁 判事	尾河吉久	54
アメリカ合衆国バージ ニア州等	同国	約1年間	さいたま地判事補	上原三佳	55
アメリカ合衆国アリゾ ナ州等	同国	約1年間	千葉地判事補	鎌形史子	55
英国	同国	約1年間	水戸地家土浦支判事補・土浦 簡裁判事	柴田憲史	52
アメリカ合衆国カリ フォルニア州等	同国	約1年間	大阪地判事補	上村善一郎	55
アメリカ合衆国ジョー ジア州等	同国	約1年間	大阪地判事補	長田雅之	55
ドイツ連邦共和国	同国	約1年間	大阪地家堺支判事補・堺簡裁判 事	塙田奈保	54
アメリカ合衆国ニュー ジャージー州等	同国	約1年間	名古屋地判事補	舟橋伸行	55
フランス共和国	同国	約1年間	福岡地家田川支判事補・田川 簡裁判事	山崎威	49
ドイツ連邦共和国	同国	約1年間	旭川簡裁判事・旭川地家判事 補	岡田紀彦	53
アメリカ合衆国ミシガ ン州等	同国	約1年間	松山地家大洲支判事補・大洲 簡裁判事	宮崎朋紀	51

裁 判 官 海 外 出 張 者 名 簿 (2)

次の判事補に対し、在外研究先において研究対象について調査研究のためその期間派遣国に出張を命ずる

在外研究先	研究対象	派遣国	期間	判事補		
				官職名	氏名	期
マックスプランク研究所・ミュンヘン知的財産法センター等	世界各国の知的財産権法制度等	ドイツ連邦共和国	約1年間	横浜地家川崎支判事補・川崎簡裁判事	日置朋弘	52

裁判官海外出張者名簿

東京地判事補

加藤 晴子(54)

アメリカ合衆国において同国の司法制度について調査研究のため約2年間同国に
出張を命ずる

東京地判事補

鷹野 旭(54)

英國において同国の司法制度について調査研究のため約2年間同国に出張を命ず
る

東京地判事補

吉戒純一(54)

英國において同国の司法制度について調査研究のため約2年間同国に出張を命ず
る

東京地判事補

神谷 厚毅(54)

アメリカ合衆国において同国の司法制度について調査研究のため約2年間同国に
出張を命ずる

大阪地判事補 松川充康(54)

英国において同国の司法制度について調査研究のため約2年間同国に出張を命ずる

東京地判事補 清井幸恵(54)

デューク大学ロースクール等においてアメリカ合衆国の司法制度について調査研究のため約1年間同国に出張を命ずる

東京地判事補 平田晃史(54)

ジョージワシントン大学ロースクール等においてアメリカ合衆国の司法制度について調査研究のため約1年間同国に出張を命ずる

東京地判事補 中村光一(54)

ワシントン大学セントルイス校ロースクール等においてアメリカ合衆国の司法制度について調査研究のため約1年間同国に出張を命ずる

東京地判事補 坂田正史(54)

ブリティッシュ・コロンビア大学ロースクール等においてカナダの司法制度について調査研究のため約1年間同国に出張を命ずる

東京地判事補

内 田 晓(54)

トロント大学ロースクール等においてカナダの司法制度について調査研究のため
約1年間同国に出張を命ずる

東京地判事補

雪 丸 晓 子(54)

ジョージタウン大学ロースクール等においてアメリカ合衆国の司法制度について
調査研究のため約1年間同国に出張を命ずる

横浜家判事補

宇田川 公 輔(54)

カリフォルニア大学デービス校ロースクール等においてアメリカ合衆国の司法制
度について調査研究のため約1年間同国に出張を命ずる

宇都宮地足利支判事補

安 田 大二郎(49)

メルボルン大学ロースクール等においてオーストラリア連邦の司法制度について
調査研究のため約1年間同国に出張を命ずる

前橋家高崎支判事補 園 部 直 子(51)

ボストンカレッジロースクール等においてアメリカ合衆国の司法制度について調査研究のため約1年間同国に出張を命ずる

大阪地判事補 千 松 順 子(54)

イリノイ大学ロースクール等においてアメリカ合衆国の司法制度について調査研究のため約1年間同国に出張を命ずる

名古屋家判事補 西 前 ゆう子(54)

ワーウィック大学ロースクール等において英国の司法制度について調査研究のため約1年間同国に出張を命ずる

津地熊野支判事補 島 崎 邦 彦(48)

ペンシルベニア大学ロースクール等においてアメリカ合衆国の司法制度について調査研究のため約1年間同国に出張を命ずる

広島家判事補 武 林 仁 美(54)

ワシントン大学ロースクール等においてアメリカ合衆国の司法制度について調査研究のため約1年間同国に出張を命ずる

平成17年度

宮崎地判事補

蛭田円香(52)

ノートルデイム大学ロースクール等においてアメリカ合衆国の司法制度について
調査研究のため約1年間同国に出張を命ずる

宮崎家都城支判事補

片多康(50)

サザンメソジスト大学ロースクール等においてアメリカ合衆国の司法制度について
調査研究のため約1年間同国に出張を命ずる

東京地判事補

中西正治(54)

アメリカ合衆国ニュージャージー州等において同国の司法制度について調査研究
のため約1年間同国に出張を命ずる

東京地判事補

徳田祐介(54)

アメリカ合衆国ジョージア州等において同国の司法制度について調査研究のため
約1年間同国に出張を命ずる

東京地判事補

倉 成 章(54)

アメリカ合衆国ミシガン州等において同国の司法制度について調査研究のため約
1年間同国に出張を命ずる

東京地判事補

渡 辺 史 朗(54)

フランス共和国において同国の司法制度について調査研究のため約1年間同国に
出張を命ずる

千葉家判事補

高 杉 昌 希(54)

オーストラリア連邦において同国の司法制度について調査研究のため約1年間同
国に出張を命ずる

水戸地判事補

井 戸 俊 一(52)

英国において同国の司法制度について調査研究のため約1年間同国に出張を命ず
る

松江地判事補

秋 田 智 子(52)

ドイツ連邦共和国において同国の司法制度について調査研究のため約1年間同国
に出張を命ずる

札幌地判事補 野 村 充(54)

アメリカ合衆国アリゾナ州等において同国の司法制度について調査研究のため約
1年間同国に出張を命ずる

松山地大洲支判事補 島 本 吉 規(50)

ドイツ連邦共和国において同国の司法制度について調査研究のため約1年間同国
に出張を命ずる